

# 墨田区立図書館 ・コミュニティ会館図書館 Newsニュース



図書館電話案内サービス

TEL : 3612-6048

## 墨田からはじまる知、ひきふね図書館



4月1日(月)、ついにオープンしたひきふね図書館。4月の1ヶ月だけで、約5万人もの方にご来館いただきました。まだの方は、ぜひお気軽にお越しください。多くの方のご来館を心よりお待ちしております。

また、3月31日(日)には、開館に先立ちオープニングセレモニーが行われました。詳細については2、3ページをご覧ください。

### ～ 新しい魅力が満載のひきふね図書館へようこそ! ～

#### ☑ 人と人をつなぐ場所

- ・江戸切子が迎えるカウンター
- ・こどもとしょしつ
- ・ミーティングルーム

#### ☑ きっと見つかる発見

- ・収蔵可能資料約40万点
- ・様々な特集、展示
- ・Wi-Fi利用可能な個人学習席

#### ☑ 墨田の中心から発信

- ・京成曳舟駅徒歩3分
- ・地域情報を積極的にPR
- ・窓の外にはスカイツリー

#### ☑ 新しい時代の図書館へ

- ・自動貸出、自動返却
- ・予約室、自動出納書庫
- ・タクト、デジタルサイネージ

ひきふね図書館 4月1日から4月29日までの来館者数

53,037人

# ひきふね図書館オープニングイベントを開催しました

親子で「ゆるキャラを探せ！」



この10種類のキャラクターたちは、な~んだ？  
実はこれ、墨田区ひきふね図書館パートナーズの中から生まれた、ひきふね図書館の為に作られたキャラクター達です。オープニングではこのキャラを使い、こどもとしょじつで「ゆるキャラを探せ！」を実施させていただきました。



ゲームは簡単。あらかじめこどもとしょじつ内に設置したゆるキャラボードを探し、そこに書かれた秘密の言葉または点字をみつけて、解答用紙に書き込むというものです。今回は「おはなし会」に申し込みされた方のみを対象に当日声を掛けさせていただいたのですが、たくさんのお親子グループが参加して下さったおかげで、大盛況のうちに（でも図書館なので実は静かに）ゲームを終了することができました。また初めて点字を見た、触れたという方も多く、おうちに帰ってからの親子の会話に役立てたかもしれません。



これからもゆるキャラはまだまだ増えていきそうな勢いです。図書館のどこかで見かけたらどうぞよろしく！



なお、点字に関しては「点訳きつつき」さんのご協力とアドバイスをいただきました。ありがとうございました。

(担当：のもさん)



## トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ

3月31日(日)午後1時20分と、2時20分から、2階プロジェクトコーナーで、墨田区の誇るトリフォニーホール・ジュニア・オーケストラが演奏し、オープニングを飾りました。

出演は、クラリネット、ファゴット、フルートのそれぞれのアンサンブルで、「上を向いて歩こう」や、「アストル風に」というタンゴを元にした曲を見事に演奏し、拍手喝采のコンサートでした。



(担当：クッチー)

## 新日本フィル ヴァイオリン二重奏

3月31日(日)午後1時半、5階会議室で 待望の墨田区立ひきふね図書館のオープニングイベントとなるバイオリン二重奏のコンサートが始まりました。

出演は、新日本フィルのバイオリニスト、澤田和慶さんと山崎恵子さんのお二人。

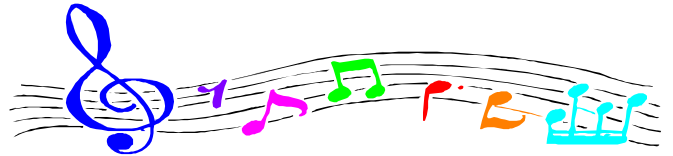
バイオリンの温かな音色が流れると、5階会議室が、一瞬にして、サロンに変わります。ルクレール、エルガー、ミヨー、ドヴォルザークの名曲に満員の客席は、酔いしれました。

アンコールには、「猫ふんじゃった」も演奏され、トークも入れた楽しいコンサートでした。

(担当：クッチー)



## ACHORDIONコンサート



4月6日(土)午後1時より5階会議室で墨田区立ひきふね図書館のオープニング記念イベントとなる、ACHORDION(ア・コーディオン)コンサートが開催されました。

ギターの木村恵太郎さん、ボーカルの満田智子さんによるジャズポップユニット。お二人の図書館や好きな本についての話から始まり、オリジナル曲や「東京キッド」「moonriver」の演奏へ。こちよいギターの音色とやさしい歌声につつまれました。

(担当・下町カエル)





テーマいろいろ 楽しみ方いろいろ

## 今月の特集コーナー

館名	今月の特集コーナー
ひきふね図書館	一般書：「曳舟の今昔」 ティーンズサービス〔T.S〕：「10代のときに出会えたら...！」 児童書：「しかけえほんっておもしろい」 児童書2：「誕生50周年 ぐりとぐら」
緑図書館	一般書：「風の物語」 ティーンズサービス〔T.S〕：「ブカツ、極める！」 児童書：「ママだいすき」
立花図書館	一般展示：「掘り出し本見つけた」 児童書：「ティーンズ」 えほんコーナー：「のりものによって」
八広図書館	一般書：「グリーンライフ ガーデニング 盆栽」「旅にでたい」 児童書：「家族」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「東駒形スタッフおすすめ本」 児童書：「名作絵本をよもう！」「すくすくげんき！」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「旅」「文学賞」 児童書：「うさぎ」
横川コミュニティ 会館図書室	一般書：「Relax Time～心と身体を癒しましょう～」 児童書：「ぼうけんにいこう」

## 子ども読書活動推進に寄与 まや文庫に感謝状贈呈！

ひきふね図書館の開館を祝って、子ども向けのおはなし会で使うステージや大型紙芝居舞台などを寄贈してくださった「まや文庫」に、山崎昇墨田区長から感謝状が贈呈されました。

「まや文庫」は、すみだボランティアセンター内で活動している団体で、寄贈された本をバザー等で販売し、その売上げを福祉施設などに寄付しています。

平成25年4月18日、「まや文庫」代表の小川昭氏が来館され、ひきふね図書館こどもとしょじつで記念撮影を行いました。

まや文庫代表小川昭氏と、寄贈して頂いたステージや大型紙芝居舞台などです。

こどもとしょじつのオープニングでは、寄贈されたステージを使用し、おはなしの会つくしんぼ、おはなしポットさんが、楽しいイベントを行いました。





# 「すみだ」今昔、本の一言 曳舟

新たにひきふね図書館が開館しました。「ひきふね」の由来は、土地の名「曳舟」から来していると考えますが、「近くに川もないのに曳舟とは」と疑問に思う人もいることでしょう。東武の東京スカイツリー駅付近から新四ツ木橋にいたるほぼ直線の道は俗に曳舟通りともいわれますが、曳舟川通りが公的な名称です。新四ツ木橋を渡って曳舟川通りの先に行くと、亀有にいたる道筋に曳舟川親水公園があります。その先は葛西用水となつて越谷に至っています。つまり、途中荒川に遮られているものの、この道路は一筋の川の跡なのです。

『東京市史稿・上水編』に引用されている『御府内上水在絶略記』によれば、亀有の方から法恩寺の前まで人工的な川を掘って飲料水を引き、深川の高橋、万年橋から南本所一円に樋を通して、各戸に飲み水を確保したという事が記されています。そして、享保七年には廃止されたというのです。今でいう、本所の開拓にあつたのインフラ整備です。本所上水とも亀有上水ともいわれ、『新編武蔵風土記稿』には、その川筋が記載されていて、瓦曾根溜井から堀通し、亀有、篠塚、四ツ木、寺島、請地、小梅を通り法恩寺橋東までいたつたことがわかります。越谷の瓦曾根溜井は、元荒川を堰き止めた用水ダムともいえるもので、そこから、ほぼ平坦な土地を延々と本所まで飲み水を通すというのですから、流水は不完全で飲料に適さず、井戸が本所に普及し始めた享保七年には廃止になってしまったのです（江戸城下町における「水」支配）。

上水は廃止になり業平から法恩寺にいたる部分は埋めら

れましたが、残された小梅より亀有にいたる川筋に曳舟ということがはじまります。この曳舟ということが行われて、かつての本所上水は曳舟川といわれるようになるのです。吾妻橋から水戸街道に至る近道として曳舟川に沿った土手道（四ツ木通）は往来する人が多いのですが、この人を舟に乘せて亀有に運ぼうということがやがて始まったといえます。坂田正次氏の著作・発行の『曳舟川』に丁寧な考察がありますので参考にしてください。それによると、元上水だった曳舟川は川底が浅く艦を漕ぐには適さなかった事、ほぼ直線の川沿いの土手道は舟に綱を付けて曳くには適した道だったこと、川筋には橋が少なく曳きやすかつたこと、流れが緩やかで上り下りとも可能だった事など、曳舟が登場する条件が整っていたことを挙げています。また、二十四文つまり、現在のタクシー料金より安く乗れたので、だからと直線路を行く退屈に比べたら、田圃を眺めながら足を休めていくのは愉快だったに違いありません。乗船場は、篠原村にありましたが、一般には四ツ木曳舟といわれたそうです。中居堀が曳舟川に接するあたりです。鯉など料理する店もあつたようで、『十方庵遊歴雜記』や『嘉陵紀行』、『小金紀行』などにこの四ツ木曳舟が記載されています。

この四ツ木曳舟を有名にしたものに、広重の「名所江戸百景」の「四ツ木通用水引ふね」があります。江戸名所といいながら四ツ木は江戸からちよつと離れているような気がします。そこで、小梅の辺と解釈するものが多いようですが、広重の頃は、四ツ木、亀有間の乗船が主で、小梅は明治近くになってからのようだと、『曳舟川』の著者坂田氏は考察しています。小林清親のやはり有名な「東京小梅曳船夜図」は小梅なのでしょうが、人家が全くない寂しい風景の中を夫婦と思われる農民が舟を曳く図となつていま

す。小梅の方は橋がありますから舟を曳きにくかつたようにも思います。広重があえて、江戸府内をはずれた四ツ木から亀有方面を俯瞰しているのは、「江戸名所百景」は安政二年の大地震からの江戸復興図だという説（謎解き広重「江戸百」を助案すると、その時の震源地は亀有から亀戸にいたる地点とされますから）（安政江戸地震災害誌）、つまり、広重は本能的に震源の元を平穩な曳舟風景の中に見ていたとも解釈できるのではないのでしょうか。

明治の洋画壇にあつた浅井忠の画にも「曳舟通り」として、民家が陰を落とす曳舟川を描いたものがあります。さて、紙面が尽きてしまいました。画家伊藤晴雨や、文豪森鷗外、堀辰雄、佐多稲子、北原白秋の「片恋」、孔版画家の小針美男などについても述べるところでした。ご容赦ください。次回とします。

（参考）  
『江戸城下町における「水」支配』ID:11166758  
『曳舟川』ID:11180946  
『安政江戸地震災害誌・上巻』ID:11134707  
『謎解き広重「江戸百」』ID:11212653  
左図は「江戸名所道外人盡四十・四ツ木通りの引ふね」歌川広景画（文久元年）。曳舟の様子がよくわかる錦絵です。  
広景（ひるかげ）は初代広重の門人です。



# 墨田区立図書館・図書室 5月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 緑「小さい子どものためのおはなし会」10:30~	3 憲法記念日 横「おはなしのじかん」15:45~	4 みどりの日 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ ひ「おはなしのじかん・幼児向け」11:00~ 立「おはなし会」14:00~ 東「おはなしのもりスペシャル」15:00~
こどもの日 5	振替休日 6 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	7	8 八「おひざでえほん」11:00~	9	10 横「おはなしのじかん」15:45~	11 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 立「おはなし会」14:00~ ひ「おはなしのじかん」15:00~ 梅「おはなし会」15:00~
12	13	14	15 緑「おはなしのへや」15:15~	16 館内整理日 全館休館	17 横「おはなしのじかん」15:45~	18 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 立「おはなし会」14:00~ ひ「おはなしのじかん」15:00~ 梅「おはなし会」15:00~
19	20	21 東「おはなしれっしや」10:30~	22	23	24 横「おはなしのじかん」15:45~	25 八「おはなしひろば」10:30~ 立「おはなし会」14:00~ ひ「おはなしのじかん」15:00~ 梅「おはなし会」15:00~
26	27	28 ひ「おひざでえほん」10:30~	29	30	31 横「おはなしのじかん」15:45~	

**ひきふね図書館**  
京島1-36-5  
電話: 5655-2350

**緑図書館**  
緑2-24-5  
電話: 3631-4621

**立花図書館**  
立花6-8-1-101  
電話: 3618-2620

**八広図書館**  
八広5-10-1-104  
電話: 3616-0846

**東駒形コミュニティ  
会館図書室**  
東駒形4-14-1  
電話: 3623-1141

**梅若橋コミュニティ  
会館図書室**  
堤通2-9-1  
電話: 3616-1101

**横川コミュニティ  
会館図書室**  
横川5-9-1  
電話: 5608-4500

**すみだ女性センター**  
押上2-12-7-111  
電話: 5608-1771

<b>【開館時間】</b>	ひきふね図書館 月曜日~土曜日・・・9:00~21:00 こどもとしょうじつは18:00までです 日曜日・祝日・・・9:00~17:00
	その他図書館 火曜日~土曜日・・・9:00~20:00 日曜日・月曜日・祝日・・・9:00~17:00 コミュニティ会館図書室は、月曜日の開館時間が 9:00~20:00 です。
<b>【休館日】</b>	館内整理日《毎月第3木曜日(祝日にあたる場合は翌日)》、年末年始、特別整理期間 コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。